

白老町の新型コロナワクチン接種情報

ワクチン

▶無料で接種できるのは今月末まで!

- ◆接種希望の方は下記に電話かインターネットで予約してください。
 - ◆コンビニや接種証明アプリでの接種証明書の交付は3月末で終了します。(健康福祉課窓口での交付は継続)
- ※令和5年秋開始接種の期間内(令和5年9月20日~令和6年3月31日)で接種できるのは1回のみです。詳細は町ホームページで確認してください。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

高齢者肺炎球菌予防接種

経過措置は3月末で終了します

ワクチン

経過措置として平成26年より、65歳から100歳までの5歳刻みの方を定期接種(公費助成)の対象としてきました。昨年4月に令和5年度対象の方にはハガキを送付していますので、接種を希望する方は今月中に医療機関に予約し接種してください。接種の際ははがきが必要となるため、紛失などされた場合は、下記に問い合わせしてください。

令和6年度以降は65歳の方、および60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の障がいがある障がい者手帳1級の方のみ対象となります。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

ケアラー

介護・世話

ケアラーとは、こころや身体に不調のある家族の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」などをする人のことですが、頼りにされる一方で、周囲に悩みを理解されず、心身に大きな負担を抱えている場合があります。

ケアラーのうち、本来は大人が担うような家事や家族の介護などを日常的に行っている18歳未満の子どものことを「ヤングケアラー」と呼んでいます。例えば、家族に代わって幼い兄弟の面倒を見ている、目を離せない家族の見守りや声掛けなどの気づかいをしている方です。

ケアラーになることで自分の時間が持てず、特にヤングケアラーは友人関係や学校生活、進学や就職にも悪影響を及ぼす可能性があると考えられています。また、本人に自覚がなく、支援が必要でも表面化しづらい傾向があり、ケアラーに対する社会の理解と支援が必要とされています。ひとりで抱え込まず、悩みや不安について相談してください。

【チェックリスト】一つでも当てはまれば「ケアラー」です。自分自身や周りに当てはまる人がいないかチェックしてみましょう。障がいのある子どもを育てている 健康に不安のある高齢者が、高齢者をケアしている 仕事と介護で精一杯で、ほかに何もできない 仕事を辞めて、ひとりで親の介護をしている アルコールや薬物依存、ひきこもりの家族をケアしているなど

相談・問い合わせ先：高齢者介護課(包括支援センター) ☎82-5560

祝 長寿 おめでとうございます!

山木良恵さん(99歳)
佐々木亮子さん(99歳)